



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 テンアライド 株式会社
 コード番号 8207 URL <http://www.teng.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 飯田 永太
 (氏名) 加藤 慶一郎
 TEL 03-5768-7490

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	3,914	0.2	67	51.6	71	47.5	157	13.1
30年3月期第1四半期	3,923	0.9	140		136		139	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 155百万円 (2.8%) 30年3月期第1四半期 160百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	6.04	6.04
30年3月期第1四半期	5.38	5.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	9,612	5,418	56.4
30年3月期	9,630	5,246	54.4

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 5,418百万円 30年3月期 5,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,739	0.7	131	27.2	129	27.5	233	49.4	8.97
通期	15,576	0.9	350	4.2	352	1.4	276	95.7	10.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	26,579,527 株	30年3月期	26,579,527 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	427,591 株	30年3月期	484,091 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	26,123,603 株	30年3月期1Q	25,960,866 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページの「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来業績予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、国内及び諸外国の政治・経済情勢の不確実性により、国内景気の先行きは引き続き不透明な状況にあります。

外食産業においては人手不足による人件費の高騰に直面し、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況の中で、当社は堅実な店舗運営と着実な収益構造の確立を図ってまいりました。

当社は愚直なまでにお客様への四つの誓い「良いものを安く、早く、清潔に、最高の雰囲気」の実現を徹底しております。こうした観点から、従来から継続して取り組んでまいりました店舗に係る内部監査、衛生監査及び営業監査の更なる内容の充実に取り組み、理念の徹底を図っております。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は39億14百万円にとどまり、前年同期比99.8%となりました。

利益面については、売上高が減少したことにより人件費の増加を吸収するに至らず、営業利益は67百万円（前年同期は営業利益1億40百万円）、経常利益71百万円（前年同期は経常利益1億36百万円）となりました。他方、ビル再開発に伴う店舗閉鎖に係る営業補償金による特別利益を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億57百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億39百万円）となりました。

なお、当連結会計期間末における当社の店舗数は、「旬鮮酒場天狗」20店舗、「和食れすとらん天狗（「旬鮮だいにんぐ天狗」含む）」36店舗、「テング酒場（「立呑み神田屋」含む）」65店舗の合計121店舗であります（内フランチイズ2店舗）。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて18百万円減少し、96億12百万円となりました。この主な要因といたしましては、有形固定資産が47百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億91百万円減少し、41億93百万円となりました。その主な要因といたしましては、長期借入金の返済により長期借入金が90百万円減少したことによるものであります。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて1億72百万円増加し、54億18百万円となりました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が1億57百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において平成30年5月14日付「平成30年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

※業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。そのため、実際の業績等は、今後の様々な要因の変化等により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,824,222	1,844,507
売掛金	167,677	135,169
たな卸資産	201,180	191,659
その他	351,672	400,193
貸倒引当金	△41,782	△40,282
流動資産合計	2,502,971	2,531,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,446,489	8,267,694
減価償却累計額	△6,765,157	△6,610,486
建物及び構築物(純額)	1,681,331	1,657,207
機械及び装置	1,366,007	1,343,020
減価償却累計額	△1,073,184	△1,049,195
機械及び装置(純額)	292,822	293,824
工具、器具及び備品	2,045,523	2,010,547
減価償却累計額	△1,559,157	△1,550,772
工具、器具及び備品(純額)	486,365	459,775
土地	245,103	245,103
建設仮勘定	-	2,592
有形固定資産合計	2,705,624	2,658,503
無形固定資産	165,611	154,232
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,049,079	4,039,573
その他	210,424	231,549
貸倒引当金	△2,900	△2,900
投資その他の資産合計	4,256,603	4,268,223
固定資産合計	7,127,839	7,080,959
資産合計	9,630,810	9,612,205

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	389,540	354,622
1年内返済予定の長期借入金	330,000	300,000
未払法人税等	170,116	72,103
その他	1,014,239	1,095,296
流動負債合計	1,903,895	1,822,022
固定負債		
長期借入金	305,000	245,000
退職給付に係る負債	1,054,733	1,036,475
役員退職慰労引当金	12,954	22,940
資産除去債務	114,963	115,114
その他	993,063	951,936
固定負債合計	2,480,714	2,371,467
負債合計	4,384,609	4,193,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,257,201	5,257,201
資本剰余金	1,320,000	1,320,000
利益剰余金	△1,263,900	△1,106,034
自己株式	△183,549	△162,135
株主資本合計	5,129,751	5,309,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,833	51,835
土地再評価差額金	70,295	70,295
退職給付に係る調整累計額	△19,120	△13,134
その他の包括利益累計額合計	111,008	108,995
新株予約権	5,440	688
純資産合計	5,246,200	5,418,715
負債純資産合計	9,630,810	9,612,205

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	3,923,060	3,914,370
売上原価	1,055,649	1,053,386
売上総利益	2,867,411	2,860,984
販売費及び一般管理費		
人件費	1,450,186	1,517,803
退職給付費用	46,588	37,312
地代家賃	522,249	525,257
その他	708,329	712,826
販売費及び一般管理費合計	2,727,354	2,793,201
営業利益	140,057	67,783
営業外収益		
受取利息	92	62
受取配当金	2,262	2,583
受取賃貸料	1,429	1,429
固定資産受贈益	302	1,236
受取事務手数料	1,328	1,354
その他	3,108	5,702
営業外収益合計	8,523	12,368
営業外費用		
支払利息	7,711	6,164
その他	4,284	2,274
営業外費用合計	11,996	8,438
経常利益	136,584	71,712
特別利益		
新株予約権戻入益	1,804	2,045
店舗閉鎖損失引当金戻入額	3,487	-
受取補償金	-	123,435
特別利益合計	5,292	125,480
特別損失		
固定資産除却損	395	94
固定資産処分損	732	1,831
特別損失合計	1,127	1,926
税金等調整前四半期純利益	140,749	195,267
法人税、住民税及び事業税	1,251	37,665
法人税等調整額	△145	△305
法人税等合計	1,106	37,359
四半期純利益	139,642	157,907
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	139,642	157,907

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	139,642	157,907
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,354	△7,997
退職給付に係る調整額	7,394	5,985
その他の包括利益合計	20,749	△2,012
四半期包括利益	160,392	155,895
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	160,392	155,895
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

当社グループは同種の外食産業及びその補完的事業を営んでおり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。